

# AW-HS50 と AW-RP50 のリンク機能について

★AW-HS50 と AW-RP50 をリンクさせることにより、効率の良い操作環境を実現します。(AW-HS50:1 台のみリンク可能)

ここでは、接続方法及び、リンクすることで使用できる機能について説明します。

## リンクすることで使用できる機能

- ・ソースの切り替え : AW-RP50 のカメラ選択に連動して、AW-HS50 のソースを切り替えることができます。
  - \* 制御対象:AUX、PVW、PinP、KEY-F
- ・フォーカスアシスト機能 : AW-RP50 のボタン操作で、マルチビューディスプレイ(以下 MV)画面とカメラ映像のフル画面を切替えることができます。 \* 制御対象:AUX
- ・カメラアイコンの表示 : AW-HS50 の MV 画面に、AW-RP50 で制御中のカメラをアイコン  で表示することができます。
- ・カメラ情報の表示 : AW-HS50 の AUX 出力映像、または MV 画面にカメラの設定情報を表示することができます。
- ・タリー情報の取得 : AW-HS50 の PGM で選択されたカメラに対し、タリー情報を出力することができます。
- ・AW-HS50 の設定値変更 : AW-HS50 の設定値を AW-RP50 の PAN/TILT レバー、ZOOM ボタンで変更することができます。

## 接続方法と使用するケーブルの種類

- ① AW-HS50 と AW-RP50 を LAN ケーブルで接続する。

\* 直接接続:クロスケーブル、ハブ経由:ストレートケーブル カテゴリ-5 以上 最大 100m

### 【ステップ 1】リンク機能が使用できる状態にする

#### ★AW-HS50 側の設定

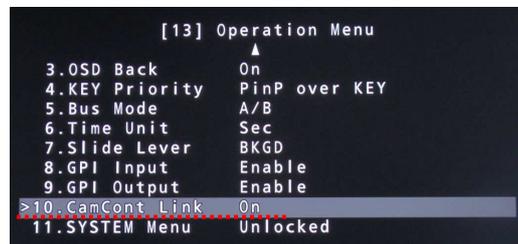
- ① OSD ON 釦-(図 1-A)を 2 秒間押して、メニューを表示させる。(メニューを消すには再度 2 秒間押す)
- ② OSD/TIME ダイヤル-(図 1-B)を操作し、以下のメニュー設定を変更し、AW-RP50 とのリンク機能を有効にする。

メニュー:[13] Output Menu > 10. CamContLink ⇒ [On]-(図 2) \* 初期設定:Off

(図 1:AW-HS50 操作部)

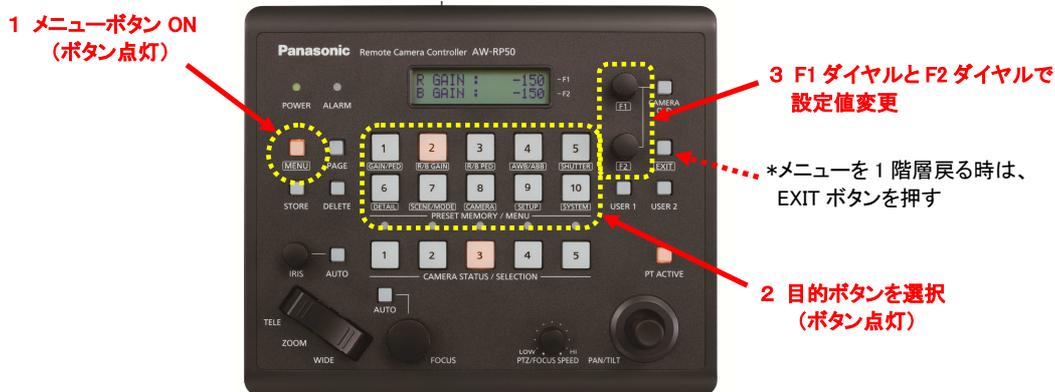


(図 2:AW-HS50 のメニュー表示画面)



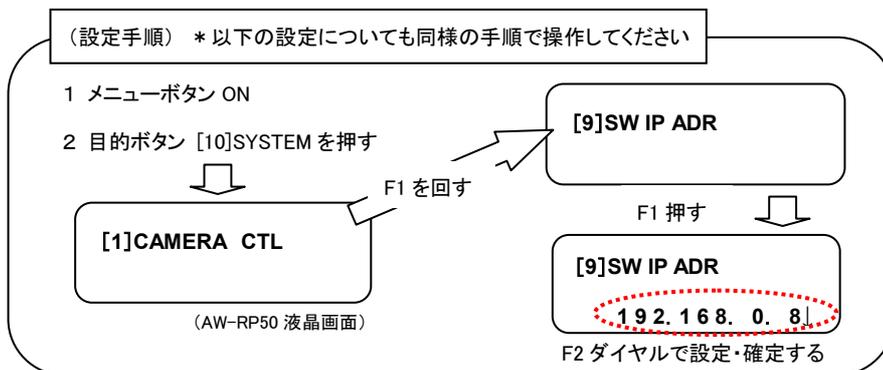
★AW-RP50 側の設定

(図 3:AW-RP50 操作部)



① AW-HS50 の IP アドレスを設定する。 \* AW-HS50 初期 IP アドレス:(192. 168. 0. 8)

メニュー: (10)SYSTEM > [9] SW IP ADR ⇒ [AW-HS50 の IP アドレス] \* 初期値(192. 168. 0. 8)



② AW-HS50 との接続情報を設定する。

メニュー: (10)SYSTEM > [3] SW CTL ⇒ [Network] \* 初期値:[NoAssign]

③ AW-HS50 とのリンク接続を有効化する。

メニュー: (9)SETUP > [2] SW LINK ⇒ [On] \* 初期値[Off]

上記 AW-HS50、AW-RP50 の設定が完了すると、AW-HS50 操作部“LINK”ランプ-(図 4)が緑点灯し、リンク機能が使用できる状態になります。

(図 4:AW-HS50 操作部)



④AW-HS50 の映像入力に対応するリモートカメラを設定する。

(AW-RP50 では、SDI IN 1~4 を INPUT1~4、DVI-IN を INPUT5 と表示します)

この設定に合わせて、AW-RP50 でリモートカメラを選択した際に、設定したリモートカメラが選択された場合には、AW-HS50 側に通知されます。

メニュー：(10)SYSTEM > [4] SW ASSIGN ⇒ 1. INPUT1~5. INPUT5 ⇒ [CAM1~CAM100]

\* 例えば、AW-RP50 の「CAM10」に接続したリモートカメラの映像出力を AW-HS50 の INPUT3 に入力した場合、  
上記設定：3. INPUT3 ⇒ 「CAM10」 に設定することで、そのカメラ選択で映像も切り替わります。

## 【ステップ 2】各機能を有効にする設定

★下記全て、AW-RP50 側の設定です

### ソースの切り替え設定

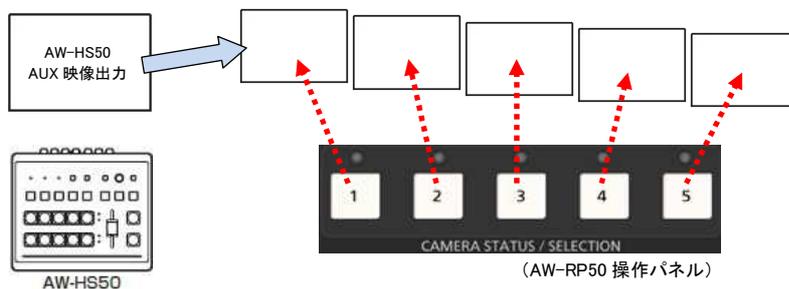
① ソースの切り替え機能を有効にする。

メニュー：(9) SETUP > [2] SW LINK ⇒ 2. BUSCONT ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

② 切り替え対象の素材を選択する。

メニュー：(9)SETUP > [2]SW LINK ⇒ 3. BUS ⇒ [AUX、PVW、PinP、KEY(キーフィル)] \* 初期値[AUX]

(切り替え対象の素材を[AUX]に設定した場合のイメージ図)

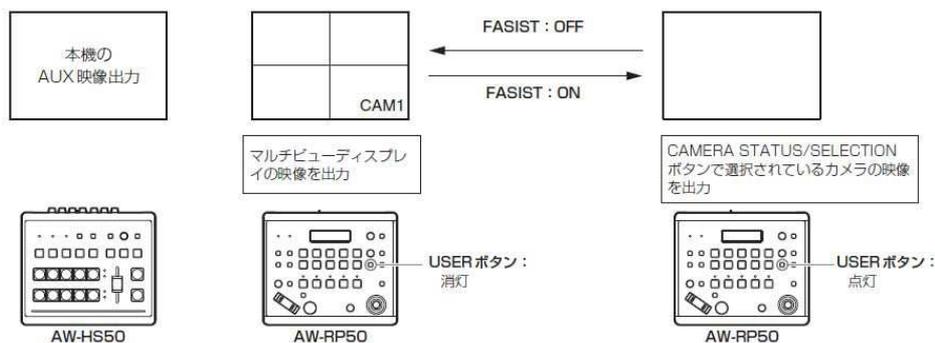


### フォーカスアシスト機能の設定

① AW-HS50 から出力している AUX 素材の映像が AW-RP50 が選択しているリモートカメラの映像に切り替わります。「Off」に設定すると、AW-HS50 の AUX 出力映像が、MV 画面に切り替わります。

メニュー：(9)SETUP > [2]SW LINK ⇒ 4. FASISIT ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(フォーカスアシスト機能のイメージ)



## カメラアイコンの表示設定

- ① AW-HS50 の MV 画面で、AW-RP50 の制御対象となっているリモートカメラの映像の左下にアイコン  を表示します。

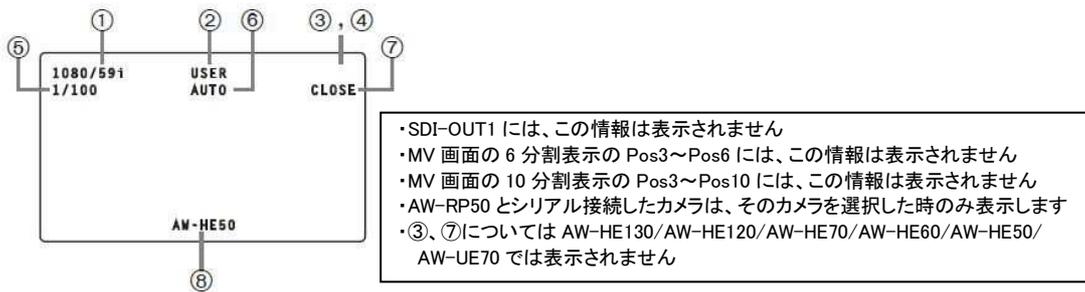
メニュー: (9) SETUP > [2] SW LINK ⇒ 5. CAMSEL ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

## カメラ情報の表示設定

- ① AW-HS50 に接続しているモニターにリモートカメラの情報を一括して表示させることができます。

メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 1. CAMINF ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(リモートカメラ情報の表示内容)



\* カメラの情報を個別に表示/非表示させたい場合は、さらに以下の項目を個別に設定してください。

(上図①)映像フォーマット⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 2. FORMAT ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図②)シーンファイルの設定値⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 4. SCENE ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図③)フィルターの情報⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 8. FILTER ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図④)リモートカメラのアラーム情報⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 9. ALARM ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図⑤)シャッターの情報⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 6. SHUTTER ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図⑥)GAIN の値⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 5. GAIN ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図⑦)IRIS の値⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 7. IRIS ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

(上図⑧)リモートカメラの名称⇒メニュー: (9) SETUP > [3] SW DISP ⇒ 3. CAMNAME ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

\* AW-HS50 のメニュー設定: [10] Input Menu で各入力: [Name Type] を [CAM Name] に設定した時のみ表示します

## ON AIR タリー情報の設定

- ① AW-HS50 からネットワーク経由でタリー情報を AW-RP50 が受信するための設定

メニュー: (9) SETUP > [2] SW LINK ⇒ 6. TALLY\_IP ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

- ② AW-RP50 がリモートカメラに対して、OA タリー出力を指示する設定

メニュー: (8) CAMERA > [3] TALLY ⇒ 1. TALLY OUT ⇒ [On] \* 初期値 [Off]

- ③ リモートカメラ側のタリー出力設定を有効にしてください。

(例) AW-HE70...メニュー: System > Others > Others2/4 > Tally ⇒ [Enable] \* 初期設定 [Enable]

## PAN/TILT レバーと ZOOM ボタンの制御用途の設定

① 下記の設定によって、PAN/TILT レバーと ZOOM ボタンの使用用途を設定できます。

メニュー: (9) SETUP > [2]SW LINK ⇒ 7. P/T LEVER ⇒ [Self, SW, Button Select] \* 初期値[Self]

・[Self]: リモートカメラの制御用として使用する場合

・[SW]: AW-HS50 の設定値を変更する場合

\* AW-HS50 側で下記のサブメニューが表示されている時に、PAN/TILT レバー、ZOOM ボタンでの操作が有効になります。

[3]PinP Menu : PAN/TILT レバーで PinP の位置、ZOOM ボタンで PinP のサイズが変更できます。

[6]ChromaKey Menu : クロマキーマーカが表示されている時に、PAN/TILT レバーでマーカの位置、  
ZOOM ボタンでマーカのサイズ変更ができます。

[2]Wipe Menu : ワイプパターン 1. Pattern 9~13 を選択した時に、PAN/TILT レバーで、ワイプの開始位置を変更  
できます。

・[Button Select]: [Self]と[SW]の切り替えを“PT ACTIVE ボタン”で行うことができます。

⇒点灯:[Self]、点滅:[SW]、消灯: PAN/TILT レバー操作無効 (ZOOM ボタン: リモートカメラのズーム操作は有効)

## USER ボタンの設定

AW-RP50 の USER ボタンに上記の機能を割り当て、USER ボタンを押すだけで、目的の機能を動作させることもできます。

① USER ボタンへの機能登録設定

メニュー: (9) SETUP > [1]USER > 1. USER1、又は 2. USER2 ⇒ [機能]

\* 登録可能なリンク機能 : SWLINK、BUSCONT、FASIST、CAMSEL、TALLY\_IP、CAMIF、ND FILTER